

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 24日

事業所名 鈴鹿市第1療育センター

保護者等数(児童数) 84 回収数 45 割合 54 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	37	3	2	3	・狭い。 ・子供が自由に動けるくらい広いと思います。	療育活動中にケガや事故がないよう療育スペースの確保を行います。また利用人数に合わせた指導訓練室をご用意させていただきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であると思いますか	40		1	4	・コロナのことや、子供が段々大きくなって回数も減ってきて、親が中に入れないのでわからない。 ・訓練の回数がもっととれるような人数になることを希望します。	お子さまの発達段階に応じ、適切な支援ができるよう訓練の頻度を検討してまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか	38	1		6		
適切な支援の 提供	4 子どもと保護者の要望や課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画*1が作成されていると思いますか	44			1	・担当の先生が話を聞いてくださり、それに合わせて作成して下さっていると思います。 ・しっかり話を聞いて下さり計画作っていただけていると感じます。	お子さまに必要な支援について、保護者の方のご意見を踏まえ目標や課題が設定できるよう努めてまいります。
	5 療育の活動内容が固定化しないよう工夫されていると思いますか	40	2	1	2	・色々工夫下さっていると思います。	集団療育のメニューや個別訓練についてはお子さまの成長や発達段階に応じてご提供できるよう、今後も努めてまいります。
保護者への説明等	6 支援の内容や利用者負担等について丁寧な説明がされていると思いますか	42	2	1			
	7 日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか	40	5			・以前と比べ、話す機会が減っていますが、何かあると話をさせてもらうので理解できていると思います。 ・いつも聞いてくれます。	ご支援する回数が少ないため、保護者の方とお話する機会が減っていますが、お子さまの学校での様子について共有させていただき、今後の支援につなげてまいります。
	8 保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていると思いますか	38	6	1		・わからないことがあるとこちらが聞くと答えてくださるのでありがたいです。 ・悩みを相談しやすいと思います。	ご支援する回数が少ないため、保護者の方とお話する機会が減っていますが、お子さまの学校での様子やお困りごとについて共有し、ご助言できるよう努めてまいります。
	9 子どもや保護者からの苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか	27	3		15	・年間利用回数が少ないのもあるが、苦情の情報等も入ってこないのではわからない。 ・実際に苦情があるかどうかもわかりません。	保護者の方からのご指摘や苦情については、迅速にお答えできるよう努めてまいります。
10 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	39	3	1	2			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	11 定期的に掲示板等で、活動内容や行事予定の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていると思いますか	30	4	1	10	・年間利用回数が少ないのもあるが、苦情の情報等も入ってこないのではわからない。	きずなネットを通じて、必要な情報や当センターからのお知らせについて適宜配信してまいります。
	12 個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	38			7		
非常時等の対応	13 緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか	32	2		11	・マニュアルのプリントはありません。	お子さまや保護者の方が安心安全に利用していただけるよう、マニュアルの見直しを適宜行い、ご周知できるよう努めてまいります。
	14 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が実施されていると思いますか	21	1	1	22		
満足度	15 子どもさんは、通所を楽しみにしていますか	38	5		2	・年齢が上がり、以前より利用する回数が減りましたが、療育に行くことは先生たちに会えるので楽しみのようです。 ・とても楽しんでいる。 ・前日に伝えるととても喜んでいきます。毎回楽しみにしています。	お子さまや保護者の方にとって、通いやすい施設環境となるよう、雰囲気づくりや療育メニューの充実化を図ってまいります。
	16 療育センターの利用にあたって、支援に満足していますか	37	7	1		・小学4年生から言語訓練が数か月に1回や療育がなくなり、高学年でも言語訓練は必要なので訓練を受けられる環境づくりをしてもらいたい。 ・STのみの利用ですが、月1回しか通えないのももう少し通えるようになるとういことです。	言語の獲得などについては、お子さまの年齢が上がるにつれて、個別場面から集団場面へと環境が変化していきます。当センターで適切な支援ができるよう訓練内容について検討してまいります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する子どもについて、子どもの能力や置かれている環境、日常生活全般の状況等に関する聞き取りを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するうえでの留意事項などを記載する計画のこと。

**ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。**

- ・療育センターを卒業したら不安です。「言葉」・「成長」。コロナで時間も減らされ、子供は学べたのか心配です。3年生で終わるのが不安です。
- ・子供の年齢もあがり、コロナのこともあり、以前と比べ療育センターに行く回数も減り、ちょっと寂しいと思います。子供が頻繁に通っていた時のなじみの先生もいっしょになくなり、初めは慣れるのに時間がかかりました。でも療育に行くときは嫌がることなく、楽しそうに行ってくれるのでありがたいことです。通えるのも約1年(この4月で3年生になるので)となりましたが言語訓練よろしく願いいたします。
- ・いつもやさしい先生方の対応に感謝しています。
- ・小学生ですが、年数回でも良いので療育が受けられると良いです。以前はあったと聞いてます。言語訓練も高学年になっても継続していけたら良いと思います。子供は通所を楽しみにしているので。訓練関係は学年が大きくなると受けられなくなるので今後が不安です。
- ・他の放課後デイサービスと同じ日にOTやSTが受けられるとうれしいです。
- ・いつも他事業所の放課後デイとも細かく連絡をとって下さり、ありがとうございます。本人の気持ちをくみ取って下さり、助かっています。
- ・7年以上通わせていただき、親子共々感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・小学生になると、療育センターとの関わりが訓練のみで少し物足りなさを感じています。訓練も未就学児までしか毎月のように受けられなくなると聞いてますので、もっと長期的に支援していただけるとありがたいです。